

サポートブログ過去掲載記事

[20180403]ACケーブルがどれのものか分からなくなってしまうたら...？



ACケーブルがどれのものか分からなくなってしまうたら...？

部屋の模様替えや引っ越しなどで、パソコンのACケーブルとモニターのACケーブルなどがまざってしまって見かけ上の形状が同じ場合、どちらがどちらか分からなくなってしまうことがあります。

そんなときは、ACケーブルの流せる電流（A(アンペア)数）をみると区別しやすいです。下記画像のようにACケーブルのプラグ付近には電流の表記があります。



ACケーブルの例

こちらの画像のACケーブルはパソコン用で、12A(アンペア)となっています。モニター用などパソコンと比べて消費電力の少ない機器だと、7A(アンペア)など流せる電流の少ないケーブルが使用されることが多くなっています。

そのため、

電流の表記をみて、大きいものをパソコンに、少ないものをモニターなど周辺機器に繋ぐようにすれば間違いないというわけです。パソコンもモニターも同じ12A(アンペア)のACケーブルが付いている場合、どちらをどちらに繋いでも問題ありません。

標準的な構成のパソコンでは7A(アンペア)のケーブルで問題ないことが多いですが、構成によっては7A(アンペア)のケーブルでは足りない場合があります。

サポートブログ過去掲載記事

ACケーブルがどれのケーブルが分からなくなったら電流の表記をみるようにしましょう。

一意的なソリューション ID: #1270

製作者: k.kogawa

最終更新: 2018-06-08 15:04